

研究課題名	IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル挿入時の下肢虚血合併症について
研究期間	実施許可日 ～2026年3月31日
研究の対象	2019年1月1日から2024年12月31日の間に広島大学病院で IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル（IMPELLA）の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：IMPELLA 使用時における下肢虚血の実態を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、IMPELLA 挿入時の下肢虚血の合併及びその治療について調査を行います
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、IMPELLA 挿入に至った病因、IMPELLA の種類、その他機械的循環補助装置の有無（ECMO や IABP）、挿入方法（経皮、外科）、四肢虚血の有無とその対応 情報の管理責任者：広島大学病院 病院高度救命センター 学術研究員 内海 秀
利用または提供を開始する予定日	2025年3月26日（実施許可日）以降
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院 病院高度救命センター 学術研究員 内海 秀
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 病院高度救命センター 担当者：内海 秀

	〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5456
--	--